

2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月9日

東・福

上場会社名 株式会社LibWork

上場取引所

コード番号 1431

URL https://www.libwork.co.jp/

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬口 力

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画室長(氏名) 難家 嘉之 (TEL) 0968 (44) 3559

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 2024年3月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	7,884	20.9	361	328.5	383	342.4	244	614.6
2023年6月期第2四半期	6,524	△0.0	84	△70.8	86	△71.6	34	△81.3

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 244百万円(614.6%) 2023年6月期第2四半期 34百万円(△81.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	11.13	—
2023年6月期第2四半期	1.55	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	10,825	3,388	31.3
2023年6月期	8,855	3,315	37.4

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 3,388百万円 2023年6月期 3,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	1.60	1.60	1.60	1.60	6.40
2024年6月期	1.60	1.60			
2024年6月期(予想)			1.60	1.60	6.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	19.9	590	97.2	600	91.0	370	113.2	16.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社(社名) 幸の国木材工業株式会社 除外 1社(社名)
株式会社リブサービス

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	23,292,040株	2023年6月期	23,292,040株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	1,316,175株	2023年6月期	1,189,173株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	22,017,970株	2023年6月期2Q	22,143,870株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境において改善が見られたほか、アフターコロナの状況下から個人消費やインバウンド需要の回復に繋がりました。一方で、緊迫した海外情勢の長期化や原材料及びエネルギー資源をはじめとした物価上昇等により、先行きは不透明な状況が続いております。

国土交通省公表の全国の新設住宅着工数（持家）は、2023年10月度は前年同月比で17.2%減、同年11月度は前年同月比で17.3%減、同年12月度は前年同月比で13.8%減となり、25か月連続での減少となりました。同様に当社の主要販売エリアとなる九州地区では、2023年10月度は前年同月比で24.0%減、同年11月度は前年同月比で17.5%減、同年12月度は前年同月比で13.9%減となりました。

このような環境の中、HOUSE TECH COMPANYとして住宅プラットフォームを目指す当社グループは、シナジー効果を高めるデジタル戦略を進めました。まずは土地査定サイト「e土地査定net」を開設しました。不動産業者を通さずに直接査定依頼ができるため、煩雑な手続きなく手軽に土地査定額が入手可能であり、先行して展開している土地探しサイト「e土地net」と連携し、土地の「売りたい」と「買いたい」のマッチングを間接的に実現し、相互補完できるものであります。また、理想の住宅プランをスマホゲームで体験できる「My Room tour（マイルームツアー）」を開発しました。理想の住まいの生活動線をアプリゲームで体験できるものであり、プラットフォームサービスとして展開している「My Home Robo（マイホームロボ）」と連動しております。お客様には「My Room tour」を無料アプリでご提供し、家づくりに興味を持っていただくことを目的としている一方で、「My Home Robo」にご加盟される全国の住宅会社・工務店にとっては、見込み客獲得に繋がるため、住宅マッチングプラットフォームとしてシナジー効果を生み出せると考えております。加えて、当社の特徴的な出店形態であるインショップ型（商業施設内の区画に原寸大のモデルハウスを建築する）店舗としてイオンモールの旗艦店となる「イオンモール幕張新都心」へ新規出店しました。このインショップ型での出店は、福岡・大分に次いで3店舗目となります。さらに、未来の家をつくる「3Dプリンターハウス」の研究開発の一環として、日本国内では最大規模となる高さ1.4mの3Dプリンティングによる土壁の出力に成功し、Tokyo Midtown DESIGN TOUCHへ展示いたしました。

堅調なデジタルマーケティング集客を背景とし、異業種コラボレーションを中核とした戦略的な顧客層の拡大が後押しし、効率的な集客に繋がっていることで販売費及び一般管理費の削減に繋がりました。また、住宅版SPAをはじめとする粗利改善の推進において一定の効果が出てまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,884,554千円（前年同四半期比20.9%増）、営業利益361,604千円、（前年同四半期比328.5%増）、経常利益383,234千円、（前年同四半期比342.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益244,970千円（前年同四半期比614.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は10,825,113千円となり、前連結会計年度末残高8,855,228千円に対し、1,969,885千円増加しました。主な内容は、現金及び預金、販売用不動産、有形固定資産の増加に加え、幸の国木材工業株式会社の取得に係るのれんが発生したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は7,436,382千円となり、前連結会計年度末残高5,540,029千円に対し、1,896,352千円増加しました。主な原因は短期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,388,731千円となり、前連結会計年度末残高3,315,198千円に対し、73,533千円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益及び自己株式の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月10日の「2023年6月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,413,274	2,645,469
完成工事未収入金	27,809	26,291
売掛金	628	79,245
未成工事支出金	514,958	336,437
販売用不動産	2,057,922	2,270,224
仕掛販売用不動産	3,067,499	2,937,135
製品	-	64,423
原材料及び貯蔵品	18,231	72,928
その他	345,382	290,359
流動資産合計	7,445,709	8,722,515
固定資産		
有形固定資産	1,005,012	1,333,696
無形固定資産		
のれん	33,427	219,238
その他	48,685	61,025
無形固定資産合計	82,113	280,263
投資その他の資産	322,393	488,638
固定資産合計	1,409,519	2,102,598
資産合計	8,855,228	10,825,113
負債の部		
流動負債		
工事未払金	845,442	852,773
短期借入金	2,511,080	2,709,200
1年内返済予定の長期借入金	130,362	259,000
未払法人税等	62,021	215,665
未成工事受入金	582,384	396,886
賞与引当金	-	25,210
株主優待引当金	88,691	82,241
その他	636,770	735,904
流動負債合計	4,856,752	5,276,881
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	126,000	1,525,278
役員退職慰労引当金	98,734	100,455
完成工事補償引当金	48,262	52,327
株式給付引当金	46,602	53,304
資産除去債務	74,398	86,618
その他	89,279	141,517
固定負債合計	683,276	2,159,500
負債合計	5,540,029	7,436,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,014,773	1,014,773
資本剰余金	901,620	901,620
利益剰余金	2,029,137	2,202,240
自己株式	△630,332	△729,902
株主資本合計	3,315,198	3,388,731
純資産合計	3,315,198	3,388,731
負債純資産合計	8,855,228	10,825,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,524,225	7,884,554
売上原価	4,993,104	5,932,104
売上総利益	1,531,120	1,952,450
販売費及び一般管理費	1,446,741	1,590,845
営業利益	84,379	361,604
営業外収益		
受取利息	124	7
受取手数料	8,447	14,791
受取保険金	3,045	9,131
助成金収入	-	5,660
解約金収入	5,032	1,769
その他	4,824	5,964
営業外収益合計	21,474	37,324
営業外費用		
支払利息	9,866	15,186
貸倒引当金繰入額	8,900	-
その他	453	508
営業外費用合計	19,220	15,694
経常利益	86,632	383,234
特別利益		
固定資産売却益	-	195
段階取得に係る差益	-	16,092
特別利益合計	-	16,287
特別損失		
固定資産売却損	-	145
固定資産除却損	0	19
特別損失合計	0	165
税金等調整前四半期純利益	86,632	399,357
法人税、住民税及び事業税	51,413	184,803
法人税等調整額	937	△30,417
法人税等合計	52,350	154,386
四半期純利益	34,282	244,970
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,282	244,970

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	34,282	244,970
四半期包括利益	34,282	244,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,282	244,970

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	86,632	399,357
減価償却費	70,749	103,770
のれん償却額	7,428	12,383
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,900	△117
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,926	20,684
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	718	△6,450
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	6,899	6,701
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,785	1,721
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	3,466	4,065
固定資産売却損益 (△は益)	-	△49
固定資産除却損	0	19
受取利息及び受取配当金	△305	7
支払利息	9,866	15,186
段階取得に係る差損益 (△は益)	-	△16,092
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,126	1,722
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,267,699	132,764
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,989	△30,765
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	352,880	△185,498
未払金の増減額 (△は減少)	△103,540	△51,941
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,991	55,594
その他	△49,524	149,154
小計	△904,922	612,217
利息及び配当金の受取額	323	30
利息の支払額	△11,367	△15,308
法人税等の支払額	△102,306	△48,672
法人税等の還付額	-	25,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,018,273	573,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10,000	50,000
定期預金の預入による支出	△10,000	△16,500
有形固定資産の取得による支出	△125,292	△258,080
有形固定資産の売却による収入	-	181
無形固定資産の取得による支出	△4,728	△907
保険積立金の積立による支出	△210	△210
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△743,431
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130,231	△968,947
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,846,800	1,098,575
短期借入金の返済による支出	△495,780	△900,455
長期借入れによる収入	200,000	1,650,000
長期借入金の返済による支出	△109,222	△122,084
自己株式の取得による支出	△117,640	△1
配当金の支払額	△69,563	△71,766
リース債務の返済による支出	△2,333	△2,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,252,259	1,651,802
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	103,755	1,256,389
現金及び現金同等物の期首残高	2,293,858	1,303,274
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	4,804
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,397,614	2,564,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間において、取得により新規連結子会社とした幸の国木材工業株式会社がみなし取得日前より保有していた当社株式を計上したことにより、自己株式が99,568千円増加しております。